

学位プログラム科目群 (情報理工関連科目)

情報理工関連科目 (専門基礎科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OALD002	プロジェクト実践ワークショップ	3	2.0	1・2	夏季休業中	集中	川口 一画	学生自らが考え、自立的なプロジェクトの企画・運営・開発等を学び、実践的な研究開発プロジェクトの推進能力や開発手法を身につけることを目指す。集中授業でデザイン思考およびアジャイル開発手法を学び、チームでソフトウェア開発を行う。	希望者が多い場合は履修を制限することがある。4月に開催されるガイダンスにて、受講希望者の人数確認と人数超過時の選考に関する連絡を行うので、受講希望者は必ずガイダンスへ参加すること。履修制限が行なわれる場合は、情報理工学位プログラムの学生の履修を優先する。 対面(オンライン併用型)

情報理工関連科目 (専門科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OALD500	イニシアティブプロジェクトI	3	2.0	1	秋ABC	応談	川口 一画	学生自らが考え、自立的なプロジェクトの企画・運営・開発等を学び、実践的な研究開発プロジェクトの推進能力や開発手法を身につけることを目指す。アジャイル開発手法を用いて、チームで主体的にプロジェクト運営を行う。	希望者が多い場合は履修を制限することがある。4月に開催されるガイダンスにて、受講希望者の人数確認と人数超過時の選考に関する連絡を行うので、受講希望者は必ずガイダンスへ参加すること。履修制限が行なわれる場合は、情報理工学位プログラムの学生の履修を優先する。 対面(オンライン併用型)
OALD502	組み込みプログラム開発	1	2.0	1・2	春AB	火5,6	山際 伸一, 安田 浩明, 宮原 裕人	組み込みシステムを開発するにあたり、現代のターゲットとなるプラットフォームは、オペレーティングシステムの搭載するモバイル機器から、ハードウェアを直接操作するレベルまで幅広い。本講義では、多岐にわたる組み込みソフトウェアの開発手法を、モバイル機器向けのOSを搭載する機器、組み込みOSを搭載する機器によるハードウェア制御を対象にプログラム開発技法を習得することを目的とする。モバイル端末に搭載された機能と既存のサーバインフラ、そして、組み込みシステムを統合したシステムを、問題提起から解決策の提案、システムの設計・開発までを行える総合力を持った人材を育成する。	対面 演習機材の数に制限があるため、初回の講義の際に受講者制限をする場合がある。
OALD503	情報理工前期特別演習	2	2.0	1	通年	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	情報理工学位プログラムの様々な研究分野の概観を得るとともに、自分の研究に関するプレゼンテーションを行う。	2023年度以前の入学者のみ履修可。 対面(オンライン併用型)
OALD504	情報理工前期特別研究I	3	4.0	1	通年	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	指導教員の指導のもとで、情報理工学の研究テーマに関する基礎的な知識を習得すると共に、そのテーマの研究を行う。また、その成果の一部を、セミナーにおいて発表し、討論に参加する。	2023年度以前の入学者のみ履修可。 対面(オンライン併用型)
OALD505	情報理工前期特別研究II	3	6.0	2	通年	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	指導教員の指導のもとで、研究テーマを選択し、そのテーマに関する研究を行うとともに、自らの研究に関するプレゼンテーションを行う。また、研究室のセミナーに参加し、研究討論を行う。	2023年度以前の入学者のみ履修可。 対面(オンライン併用型)
OALD506	情報理工前期特別演習s	2	1.0	1	春ABC	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	情報理工学位プログラムの様々な研究分野の概観を得るとともに、自分の研究に関するプレゼンテーションを行う。	2023年度以前の秋入学者、および学位PLが認めた者のみ履修可。 対面(オンライン併用型)
OALD507	情報理工前期特別演習f	2	1.0	1	秋ABC	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	情報理工学位プログラムの様々な研究分野の概観を得るとともに、自分の研究に関するプレゼンテーションを行う。	2023年度以前の秋入学者、および学位PLが認めた者のみ履修可。 対面(オンライン併用型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OALD508	情報理工前期特別研究 Is	3	2.0	1	春ABC	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	指導教員の指導のもとで、情報理工学の研究テーマに関する基礎的な知識を習得すると共に、そのテーマの研究を行う。また、その成果の一部を、セミナーにおいて発表し、討論に参加する。	2023年度以前の秋入学 者、および学位PLが認 めた者のみ履修可。 対面(オンライン併用 型)
OALD509	情報理工前期特別研究 If	3	2.0	1	秋ABC	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	指導教員の指導のもとで、情報理工学の研究テーマに関する基礎的な知識を習得すると共に、そのテーマの研究を行う。また、その成果の一部を、セミナーにおいて発表し、討論に参加する。	2023年度以前の秋入学 者、および学位PLが認 めた者のみ履修可。 対面(オンライン併用 型)
OALD510	情報理工前期特別研究 IIs	3	3.0	2	春ABC	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	指導教員の指導のもとで、研究テーマを選択し、そのテーマに関する研究を行うとともに、自らの研究に関するプレゼンテーションを行う。また、研究室のセミナーに参加し、研究討論を行う。	2023年度以前の秋入学 者、および学位PLが認 めた者のみ履修可。 対面(オンライン併用 型)
OALD511	情報理工前期特別研究 IIf	3	3.0	2	秋ABC	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	指導教員の指導のもとで、研究テーマを選択し、そのテーマに関する研究を行うとともに、自らの研究に関するプレゼンテーションを行う。また、研究室のセミナーに参加し、研究討論を行う。	2023年度以前の秋入学 者、および学位PLが認 めた者のみ履修可。 対面(オンライン併用 型)
OALD512	情報理工前期特別研究A	3	3.0	1	春ABC	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	指導教員の指導のもとで、情報理工学に関する基礎的な知識を習得すると共に、選択したテーマに関する研究を行う。また、セミナー等において、他の学生の研究発表を聴講する。	OALD513 と同一。 対面(オンライン併用 型)
OALD513	情報理工前期特別研究A	3	3.0	1	秋ABC	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	指導教員の指導のもとで、情報理工学に関する基礎的な知識を習得すると共に、選択したテーマに関する研究を行う。また、セミナー等において、他の学生の研究発表を聴講する。	OALD512 と同一。 対面(オンライン併用 型)
OALD514	情報理工前期特別研究B	3	3.0	1	春ABC	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	指導教員の指導のもとで、情報理工学に関する基礎的な知識を習得すると共に、選択したテーマに関する研究を行う。また、セミナー等において、自分の研究についての発表を行い、かつ、他の学生の研究発表を聴講する。	OALD515 と同一。情報 理工前期特別研究 A を履修した学生に限 る。 対面(オンライン併用 型)
OALD515	情報理工前期特別研究B	3	3.0	1	秋ABC	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	指導教員の指導のもとで、情報理工学に関する基礎的な知識を習得すると共に、選択したテーマに関する研究を行う。また、セミナー等において、自分の研究についての発表を行い、かつ、他の学生の研究発表を聴講する。	OALD514 と同一。情報 理工前期特別研究 A を履修した学生に限 る。 対面(オンライン併用 型)
OALD516	情報理工前期特別研究C	3	3.0	2	春ABC	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	指導教員の指導のもとで、選択したテーマに関する研究を引き続き行う。また、セミナー等において、自分の研究についての発表を行い、かつ、他の学生の研究発表を聴講する。	OALD517 と同一。情報 理工前期特別研究 B を履修した学生に限 る。 対面(オンライン併用 型)
OALD517	情報理工前期特別研究C	3	3.0	2	秋ABC	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	指導教員の指導のもとで、選択したテーマに関する研究を引き続き行う。また、セミナー等において、自分の研究についての発表を行い、かつ、他の学生の研究発表を聴講する。	OALD516 と同一。情報 理工前期特別研究 B を履修した学生に限 る。 対面(オンライン併用 型)
OALD518	情報理工前期特別研究D	3	3.0	2	春ABC	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	指導教員の指導のもとで、選択したテーマに関する研究を引き続き行う。また、修士論文審査会において自分が実施した研究についての発表を行う。	OALD519 と同一。情報 理工前期特別研究 C を履修した学生に限 る。 対面(オンライン併用 型)
OALD519	情報理工前期特別研究D	3	3.0	2	秋ABC	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	指導教員の指導のもとで、選択したテーマに関する研究を引き続き行う。また、修士論文審査会において自分が実施した研究についての発表を行う。	OALD518 と同一。情報 理工前期特別研究 C を履修した学生に限 る。 対面(オンライン併用 型)
OALD520	情報理工前期研究発表演習 I	3	1.0	1・2	通年	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	情報理工学分野の研究に関して国際会議、国際ワークショップ、国際セミナー等において、英語で効果的に発表する術を学ぶ。受講者は上記の集会等において、英語にて口頭発表もしくはポスター発表を実施し、質疑応答を行う。この過程を通し、研究力や専門知識のほか、国際コミュニケーション能力を養う。	対面(オンライン併用 型)
OALD521	情報理工前期研究発表演習 II	3	1.0	1・2	通年	随時	情報理工学位プログラム・CS専攻担当教員	情報理工学分野の研究に関して国際会議、国際ワークショップ、国際セミナー等において、英語で効果的に発表する術を学ぶ。受講者は上記の集会等において、英語にて口頭発表もしくはポスター発表を実施し、質疑応答を行う。この過程を通し、研究力や専門知識のほか、国際コミュニケーション能力を養う。	情報理工前期研究発表 演習 I を履修した学生 に限る。 対面(オンライン併用 型)